小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Aの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である	米づくり （稲作 でも正解）
(2) 縄目の文様がついた土器を（　　）という	縄文土器
(3) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という	埴輪 （はにわ でも正解）
(4) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という	かな文字 （仮名 でも正解）
(5) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という	寝殿造
(6) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である	中大兄皇子 （天智天皇 でも正解）
(7) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ	聖武天皇
(8) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ	法隆寺
(9) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である	紫式部
(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という	平安京
(11) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である	北条時宗
(12) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である	源頼朝
(13) 明で絵を学び、日本の各地で水墨画をえがいた僧は（　　）である	雪舟
(14) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ	ザビエル （フランシスコ・ザビエル でも正解）
(15) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という	刀狩 （刀狩令 でも正解）
(16) 安土城を建てて天下統一を進めたのは（　　）である	織田信長
(17) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である	歌川広重
(18) オランダの商人が住んで貿易を行った長崎の人工の島が（　　）だ	出島
(19) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ	寺子屋
(20) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ	伊能忠敬